

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
郡上市	奥住小保木	令和3年11月12日	

### 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	12.78ha
-----------	---------

以下の項目については、別添集落戦略を参照

### 2 対象地区の課題

### 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

(参考) 中心経営体

### 4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針

(参考) 農地の貸付け等の意向

2. 集落戦略（集落の将来像）

【奥住小保木】令和4年3月11日

2-1 協定農用地の将来像を踏まえた集落の現状（複数可）

集落の現状	担い手の詳細
担い手等が確保できており、耕作を継続していく	
	<input type="checkbox"/> 農業者（協定内）【具体名：】 <input type="checkbox"/> 農地所有適格法人、農業生産組織等（協定内）【具体名：】 <input type="checkbox"/> 農業者（協定外）【具体名：】 <input type="checkbox"/> 農地所有適格法人、農業生産組織等（協定外）【具体名：】
<input type="checkbox"/>	担い手等が確保できているが、全ての委託希望は受けられない
	<input type="checkbox"/> 農業者（協定内）【具体名：農地管理者2名】 <input type="checkbox"/> 農地所有適格法人、農業生産組織等（協定内） 【具体名：】集落営農組織1 <input type="checkbox"/> 農業者（協定外）【具体名：】 <input type="checkbox"/> 農地所有適格法人、農業生産組織等（協定外） 【具体名：農地所有適格法人1】
担い手等が確保できていない	
<input type="checkbox"/>	耕作を継続していきたいが、耕作条件の悪い農地がある
<input type="checkbox"/>	耕作を継続していきたいが、農業所得が低い
<input type="checkbox"/>	耕作を継続していきたいが、法面や水路・農道等の管理が過重な負担となっている
<input type="checkbox"/>	鳥獣被害が深刻であり、耕作意欲が減退している
<input type="checkbox"/>	集落の自治（コミュニティ）機能が低下しており、生活に支障・不安が生じている （具体的に記載）具体的内容：若年層の減少に地域農地や施設維持、景観維持活動を行う住民の高齢化。上記による過疎化の進展。
その他（自由記載）	

2-2 集落の現状を踏まえた対策の方向性（複数可）

対策の方向性	担い手の詳細
耕作放棄の懸念はなく、集落の課題もないことから、対策は不要	
<input type="checkbox"/>	協定内で担い手を育成・確保
	<input type="checkbox"/> 農業者 <input type="checkbox"/> 農地所有適格法人、農業生産組織等 新規就農者
<input type="checkbox"/>	協定外で担い手を確保
	<input type="checkbox"/> 農業者（協定外） <input type="checkbox"/> 農地所有適格法人、農業生産組織等（協定外）
<input type="checkbox"/>	基盤整備等により耕作条件を改善（将来的に和合）
<input type="checkbox"/>	農産物の高付加価値化により所得の向上を図る（どぶろく製造）
<input type="checkbox"/>	新たな作物の導入により所得の向上を図る（ブルーベリーや大豆等）
<input type="checkbox"/>	省力化技術の導入や外注化等により労働負担の軽減を図る（草刈り機等の導入）
	耕作継続が困難な農用地の林地化
	放牧利用による農用地の管理
<input type="checkbox"/>	鳥獣被害防止対策の実施（門保木への獣害防止柵の設置）
	集落の自治（コミュニティ）機能の強化
その他（自由記載）	

